



民主
PRESS MINSHU

2015年1月5日発行 Vol.01

浦安版号外 民主党千葉県第5区総支部

〒279-0022 浦安市今川4-2-2-1

民主党プレス民主編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 TEL:03-3595-9988(代表)

シニアは、 地域の人的資源

元気なシニアが街をもっと豊かにする

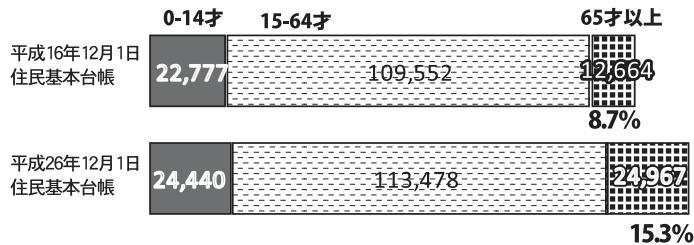
浦安市議会議員選挙民主党公認予定候補者

若い街浦安も本格的な 高齢社会に突入

65歳以上の人口比が、7%を超えると「高齢化社会」、14%になると「高齢社会」、21%以上に達すると「超高齢社会」と呼びます。

浦安の高齢者人口は今年の12月1日現在で、15.3%。「日本一若い街」といわれたこの街も、他の自治体が経験したことのない早さで、超高齢社会へと突き込んでいます。

年齢階級別人口構成比の10年対比



高齢社会が語られるとき、誰もが眉を曇らせて、「社会保障費の拡大」や「若者の負担増」、「街の活力低下」など、マイナスなことばかりを数えあげます。シニア世代の一人として、その後ろ向きな議論に一石を投じたい。高齢社会は、本当に問題ばかりなのでしょうか？

吉村 啓治

1950年長野県木曾生まれ。約40年にわたる民間企業でのビジネス経験を市政に活かし、「日本一シニアが輝く街・浦安」を実現するため、日々奮闘中。

高齢者は、本当に社会の 「お荷物」なのか

浦安市の介護保険認定者は、3,028人（平成24年度）、同年末の65才以上の人口に対する比率は、13.5%程度にしかなりません。認定を受けていない方が相当数いるとしても、10人中7～8人は、元気に暮らしていることになるのではないでしょう。その中には、**介護保険認定者構成比**バリバリ働いている方、地域活動やボランティアなどで、活躍されている方、お子さんやお孫さんのサポートをされている方もたくさんいらっしゃるはずです。

シニアには、多くの経験があり、そこから学んできた知識があります。そして、多くの場合時間にも余裕があります。シニアは、重要な地域資源、計り知れない力を秘めていると、私は信じています。元気なシニアが街をもっと豊かにする。その仕組みをつくることが私の使命です。



- ◆吉村プランニング(医薬・食品加工技術のコーディネート) 代表
- ◇株式会社従心会俱楽部 シニアアドバイザー
- ◆NPO法人ゆい思い出工房 理事
- ◇一般社団法人希望日本投票者の会 スペシャルパートナー
- ◆日本ルーマニア音楽協会 顧問
- ◇一般社団法人倫理研究所浦安市倫理法人会 会員



日本一シニアが 輝く街・浦安

シニア都市
浦安

まずは、正しいシニアライフを把握 「うらやすシニア白書」の策定

実現の前提として、まずは正しく現状を把握する必要があります。シニア世代の生活、意欲、健康寿命や不安、経済力などを徹底的に調査したシニアバイブル「うらやすシニア白書」の策定を提言します。その上で、シニアの「活躍」「安心」「元気」を3つのキーワードに、シニアが輝ける環境を整備していきます。

施策の詳細は、次号でご説明します。

シニアの 活躍

シニアの 安心

シニアの 元気

◆異世代交流の活性化

◆ボランティア活動マッチング

◆シニア起業支援

◆シニア人材バンクの創設で
キャリアを活かした再就職支援

◆市役所内にシニア課を創設

◆老人クラブなど

◆シニアコミュニティ支援

◆二世帯市内居住助成

◆シニアジムの整備

◆リハビリにも対応する

◆中学・高校での学び直し支援

◆市民大学の充実

吉村啓治を応援してくださる元気なシニア募集中！
もちろん若者も大歓迎 【連絡先】yoshimura@d-power.jp
TEL&FAX. 047-353-4527